

# NEWS Release

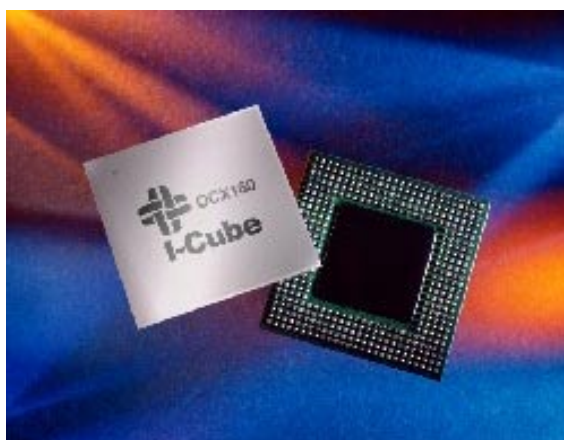
光ネットワーク装置向け

米国アイ・キューブ社製  
667MbpsのLVDSクロスポイントスイッチ  
『OCX160』を販売開始

消費電力は、SiGe、GaAsの4分の1以下

高千穂交易株式会社（本社：東京都新宿区四谷1-2-8、社長：山村 秀彦、資本金：7億9550万円）は、米国アイ・キューブ社（I-Cube®, Inc.）の新製品、光ネットワーク装置向け高速・低消費電力LVDSクロスポイントスイッチ「OCX160」の販売を12月5日から開始します。

OCX160は、高速、低消費電力、多ポートのコンフィギュレーションを提供する新しいクロスバー・ベースのCMOSマトリックス・スイッチング・デバイス・ファミリ（OCXファミリ）の最初の製品です。SRAMをベースにしており、1ポートあたり667Mbpsのスピードという高速性を誇り、80本ずつの入出力、SONET/SDH、DWDMといったOC-12の光ネットワーク装置に最適なソリューションです。



米国アイ・キューブ社（I-Cube®, Inc.）製  
LVDSクロスポイントスイッチ「OCX160」

標準的な LVDS\*、LVPECL\* I/O をサポートしているので、より柔軟なシステム、ボードデザインを提供します。出力部分に関してはフロースルー・モードかレジスタ・モードのいずれかを選択できます。レジスタ・モード出力部分にグローバル・クロックもしくはネクスト・ネイバー・クロックにより同期させることができます。ネクスト・ネイバー・クロック機能は様々な速度で同期させることができるので、デザイナーに高い柔軟性を与えます。

更に 2 種類のプログラミング・オプションも用意しています。RapidConfigure™ パラレルインターフェイスは、ナノ秒単位でデバイスのコンフィギュレーションを変更することができます。もう一つのシリアル JTAG インターフェイスはバウンダリ・スキャン・テストに使用できます。加えて OCX160 にはユニークなダブルバッファ・コンフィギュア SRAM セルがあり、中断させることなく新しいコンフィギュレーションをロードすることができます。それからシングル・アップデート信号によりスイッチ・マトリックスを変更します。

OCX160 をはじめとする OCX ファミリは、ノンブロッキングなクロスバーの構造を持ち、One to One もしくは One to Many の接続が可能です。特殊なブロードキャストモードを使用すると、最大のデータ転送速度で1本の入力からすべての出力へ接続でき、高バンド幅のアプリケーションにも使用できます。具体的にアプリケーションをあげると、OC-12、もしくは OC-48 / 192 のテレコム・スイッチング・システムの中でも、デジタルクロスコネクタ ADM といった光ネットワーク装置、SONET / SDH 装置といえるでしょう。

高速 CMOS デバイスである OCX ファミリは、高価格な SiGe や GaAs デバイスと比べて消費電力を 4 分の 1 以下に抑えることができ、より柔軟でより多くのポート数を持っています。また ASIC と比較しても市場投入の早さや低価格な開発コストといった優位性を持っています。今後更に、OCX256、OCX80、OCX48 といった製品がラインナップに加わる予定です。

OCX160 の価格は、1000 個購入時 16,000 円、高千穂交易株式会社では OCX160 の販売により初年度 2 億円の売上を見込んでいます。

#### 【語句説明】

LVDS	Low Voltage Differential Signaling
LVPECL	Low Voltage Positive Emitter-Coupled Logic
SiGe	Silicon Germanium
GaAs	Gallium Arsenic

## アイ・キューブ社 概略

社 名： I-Cube, Inc.  
住 所： 2605 S. Winchester Blvd., Campbell, CA 95008, USA  
電 話： (408) 341-1888  
U R L： <http://www.icube.com>  
<http://www.takachiho-kk.co.jp/products/semicon/icube/icube.shtml> (日本語)

### 沿 革

1990年設立、デジタルスイッチング・アプリケーション用のアドバンスド・インテグレーション・サーキットのリーディング・デベロッパーです。I-CubeのデジタルクロスポイントスイッチICは、光ネットワーク(SONET/SDH)装置、WANスイッチングシステム、そして次世代の統合アクセスデバイスといったテレコム製品の主要なブロックとなります。I-Cube製品はまた、テスター、半導体製造装置、医療機器、ブロードキャストビデオサーバーといった高性能なスイッチングシステムにも採用されています。

## 高千穂交易株式会社 概略

- ・設 立：1952年3月
- ・代表取締役社長：山村秀彦
- ・資 本 金：7億9550万円
- ・社 員 数：317名
- ・売 上 高：161億円(2000年3月期)
- ・本 社：東京都新宿区四谷1-2-8
- ・支 店：大阪・名古屋・九州
- ・営 業 所：札幌・新潟・北関東・広島
- ・海外オフィス：サンフランシスコ
- ・サービス拠点：全国300箇所

### 沿 革

1952年設立。欧米をはじめとする世界各国の最先端エレクトロニクス機器を日本に紹介し、情報産業社会のパイオニアとして、あらゆる分野の企業の情報化、安全化、快適化をお手伝いして参りました。

本年11月9日には、株式の店頭公開を果たしています。

当社はグローバルな情報網により、情報通信から各種産業機器まで、ハイテク技術を擁した多彩な商品をラインアップ。さらに、これらの先端商品に、独自の応用技術を駆使して付加価値を高め、お客様のニーズに最適にお応えする「技術商社」です。その基本として、「コンサルティング」「開発」「サービス」の3つの機能を柱に活動しています。

このニュースリリースに関する問い合わせ

### 高千穂交易株式会社

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8

経営企画室 広報担当 村木まで

URL <http://www.takachiho-kk.co.jp>

E-mail [muraki@takachiho-kk.co.jp](mailto:muraki@takachiho-kk.co.jp)

TEL 03-3355-1189

FAX 03-3357-5303